



2 階病棟 看護師長 富岡淳子

「個別性や疾病段階に合わせた看護・介護を提供します。」



多職種カンファレンスの様子



広いダイニングで、みんなで食事

2 階病棟は急性期の治療が終了し、在宅に戻るため家屋や福祉サービスの準備が必要な患者さんや、長期の療養が必要な患者さんが生活する療養病棟です。看護師と看護助手がほぼ同数で勤務しており、協力して日々の看護や介護をしています。また、患者さんが季節を感じ生活リズムを整えられるように、病棟独自にガラスアートや遊びリテーション、嚥下体操を行っています。

療養病棟は高齢の患者さんが多く、疾患や疾病の段階も様々です。私たちは高齢者の特徴を理解し、自信をもって患者さんの個別性や疾病段階に合わせた看護・介護が提供できることを目標にしています。そして、患者さんだけでなく家族もケアの対象と考え、患者さん・家族の様々な思いや不安をスタッフ全員で共有し、安心して生活できるように支援していきたいと思います。



スタッフ手作りの素敵な折り紙アートやガラスアートで季節感を UP！